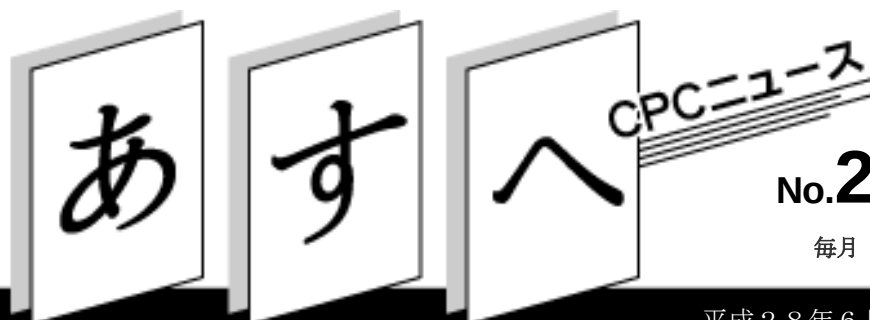




No.258

毎月 1日発行

平成28年6月号

会長就任ごあいさつ

中国生産性本部会長
清水 希 茂
(中国電力株式会社 取締役社長)



この度、5月30日開催の通常総会におきまして、
荻田前会長より中国生産性本部会長という大役をお
引き受けすることとなり、重責に身の引き締まる思
いがしております。これまでも増して、真に豊か
な中国地方の実現をめざした事業展開を図るため、
微力ではございますが、皆様方の暖かいご指導・ご
支援をいただきながら、本部事業に精一杯務めてま
いる所存でありますので、何卒よろしくお願い申し
上げます。

さて、当本部は、戦後復興の原動力となった生産
性運動の中国地域の拠点として、1957（昭和32）年
1月にスタートいたしました。それから約60年の長
きにわたり、今日まで皆様のご理解とご支援をいた
だきながら当地方において生産性運動に取り組み、
経営・労働・学識の三者の英知を結集しつつ、企業
経営の発展と良好な労使関係の向上に寄与してまい
りました。

こうした当本部および各地域の生産性機関による
取り組みにより、オイルショック等の幾多の経済的
試練を克服し、我が国は世界に冠たる経済規模を達
成することができました。国内外の情勢は激しく変
化しておりますが、我が国が成長を続けていくため
にも、労使共通の課題として生産性向上の取り組み
を今後とも堅持し、さらなる企業・組織の革新を成
し遂げていかなければならないと考えます。

今、我が国は、本年4月の熊本、大分両県を中心
とした震災の早期復興への対応が急務となっていま
す。また、我が国経済は、欧州や中東での政情不安
や中国の経済動向の下振れ懸念、金融市場の動向等
に不確実性があり、世界経済との相互作用が強まっ
ている昨今、先行きは不透明と言わざるを得ない状
況にあります。このような状況を打開し、今後、我
が国が持続的な発展を遂げていくためには、今こそ
「進歩の精神」「不断の改善をめざす精神」といっ
た生産性運動の原点に立ち返ることが求められてい
るものと考えます。

折しも、本年は「西日本生産性会議」を当本部が
ホスト役となり、7月21日から22日にかけて広島市
で開催いたします。我々の世代が受け取った恩恵を、
さらに知恵と工夫を積み上げ進化させたうえで次の
世代へ引き継ぐという想いを込め「未来を創る労使
の挑戦～生産性の革新で次代を切り拓く～」をテー
マとしています。進歩の精神に立ち返り、生産性運
動のさらなる発展と実践に役立つ会議とする所存で
ありますので、是非とも、ご参加賜りますようお願い
申し上げます。

最後に、会員の皆様、並びに関係各位の力強いご
指導、ご鞭撻を重ねてお願い申しあげ、就任のごあ
いさつとさせていただきます。

HOT情報

平成28年度 理事会・通常総会開催

5月30日(月)、ホテルグランヴィア広島(広島市)において、平成28年度理事会・通常総会を開催しました。理事会ならびに通常総会では、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画、役員改選(会長交代)について審議され、原案どおり承認されました。

理事会・通常総会における議案のうち、平成28年度の事業計画に係る内容は以下のとおりです(次頁には個別事業の内容を記載しています)。



平成28年度 事業方針

平成28年度の我が国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復に向かうことが期待されていますが、本年4月の熊本、大分両県を中心とした震災の早期復興への対応が急務となっていることに加え、世界経済との相互作用が強まっている昨今、欧州や中東での政情不安や中国の経済動向の下振れ懸念、金融市場の動向等に不確実性があり、先行きは不透明と言わざるを得ない状況にあります。

このような経済見通しにあって、各企業・組織は、経営環境の変化を機敏に捉え、自らの「強み」を見極め、顧客本位に立った商品・サービスを提供することにより経営革新を行うとともに、企業経営の基盤である人材の育成を推進していかなくてはなりません。加えて、雇用形態の多様化など激しく変化する雇用環境に対応していくためには、労使の協力と協議は欠かせません。

したがって、当本部では、真に豊かな中国地域の実現に資するために、本年度も、経営・労働・学識の三者の英知を結集しながら、中国生産性本部ビジョンにある3つの方針を柱に各種事業を展開していきます。

とりわけ、本年度は「西日本生産性会議」を当本部がホスト役となり、7月に広島市で開催します。西日本の各生産性本部が力を合わせ準備にあたり、実りある会議としていきます。

方針1. 経営革新活動の推進

◆変革を目指す組織(企業・団体)に対し、「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」の4つの基本理念を基軸とする「経営品質向上プログラム」の普及推進を図るなど、活力あふれる地域社会の構築を目指し、製造業はもちろんサービス・流通産業まで含めた組織に対して、経営革新活動の提言・支援を行ないます。

方針2. 人材育成の推進

◆「企業は人なり」といわれるとおり、人材は、企業・組織にとって持続的発展の基盤です。そうした人材の育成について、主たる目標を生産性向上の原動力である「知力(知識生産性=付加価値の創造等)」の向上に置き、付加価値創造力に繋がる知識力・人間力を高める事業を重点的に提供していきます。

方針3. 労働組合の新しいあり方への支援

◆公正・安心・安全が保障されワーク・ライフ・バランスを考えた真に豊かさを実感できる社会の実現のため、また社会の一員として、働きがい・やりがいなど人間性に重点をおいた労働組合活動の新しいあり方について議論を深め、必要な事業と支援を実施していきます。

平成28年度 個別事業の展開

<1. 経営品質事業>

経営品質向上プログラムは、規模の大小、製造業・サービス業・行政など事業分野を超えて活用できるものであり、本プログラムの普及促進および実践組織への支援に向けて、事業を展開していきます。

①経営品質実践セミナー

企業・組織変革への動機づけ、経営品質の本質に対する“気づき”を増進させることに主眼を置いた「経営品質実践セミナー」を定例開催します。

②アセスメントコース

組織で経営革新を進めるプロセスを推進・支援していく役割を担う「セルフアセッサー」の育成を目的とした「アセスメントコース」を開催します。

③実践組織への支援

経営品質向上プログラムを実践する各組織の実情やニーズに対応した実践支援についても、引き続き展開していきます。

<2. トップセミナー事業>

時代に対応した的確なリーダーシップとトップマネジメントの一助として、会員組織幹部等を対象とした会議、セミナー等を実施します。

特に本年度は、西日本地域の関係者が一堂に会する西日本生産性会議を広島で開催することから、活発な議論を展開し、生産性運動の発展および実践に役立てる機会にしたいと考えています。

<3. 人材育成事業>

①階層別能力開発事業

新入社員の社会人としての心構え、中堅社員のリーダーとしての自己改革、係長・主任の意識改革、課長のマネジメントと行動力、管理者の部下育成と成果など、自己成長や役割認識の醸成につながる研修会を実施していきます。

また、採用や配置など人事管理の支援ツール「適性能力総合診断テスト」を提供します。

これに加え、企業・組織からの要請により階層別研修会を実施していきます。

②専門能力開発事業

組織のリスクマネジメントとしてのメンタルヘルス、課題解決に資するロジカルシンキング、人事

評価セミナーなど、実務者・管理者の専門スキル研修を実施するほか、新入社員OJT指導など目的に応じた研修、および、顧客に感動を与える経営を学ぶ「感動セミナー」を開催します。

<4. 労組・労使関係事業>

中国労組生産性会議等と連携し、労使共通の課題に関する講演会の支援、労働組合運動の充実に資する労組リーダー研修会等の事業を実施します。

<5. 視察団事業>

中国地域における社会・経済情勢、産業動向、労働組合活動の現況を把握し、今後の労組活動の方向性を探るため、また、労働組合リーダーの育成、業種・産別を越えた労働組合のネットワークづくりの一助とするため、本年度は、中国地域で先進的な取り組みを行っている組織を視察します。

<6. コンサルティング事業>

①受託研修・講師派遣

企業・組織内研修の企画、受託研修および講師派遣を行います。

なお、会員企業・組織における管理職、中堅社員、新入社員に対するセミナー・研修に係る当本部からの講師派遣にあたっては、会員企業・組織のニーズに応じたオーダーメイド研修を実施します。

②サービス産業等への生産性向上支援事業

中国経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会と当本部の4団体で構成している「運営合議体」の活動を中心に、中国地域におけるサービス産業をはじめとする中小企業等の生産性向上への取り組みを支援します。

<7. 組織・広報事業等（会員サービス事業）>

◆生産性新聞、会報「あすへ」、ホームページ等により会員に情報提供を行います。

◆会員サービス講演会「経営セミナー」を年2回開催します。

◆各種セミナー等あらゆる機会を通じて生産性運動への理解を深めていただくことにより会員の拡大を図ります。

伝言板

感動セミナー

～人と組織の成長とリーダーの使命～

日 時：6月22日(水) 13:00～16:45

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)

会員参加料：8,700円

講 師：大阪市立大空小学校

初代校長 木村 泰子氏

内 容：

第一部 13:00～15:00

映画「みんなの学校」(平成25年度文化庁芸術祭大賞受賞)

＜文化庁芸術大賞受賞理由＞

全ての子供に居場所がある学校づくりを目指す大阪市立南住吉大空小学校の取組を、長期にわたり丁寧に追った教育ドキュメント。他の地域では厄介者扱いされていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革である。

第二部 15:15～16:45

講演「人と組織の成長とリーダーの使命」

講師 大阪市立大空小学校

初代校長 木村 泰子氏

職場のメンタルヘルス対策(管理者編)

～予防方法とストレスチェック後のマネジメント～

日 時：7月4日(月) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)

会員参加料：15,400円

講 師：Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美氏

内 容：

1. 横這いのメンタルヘルス問題の現状：今、職場で起きていること
2. 知らないでは済まされない！ストレスと病の基礎知識
3. メンタルヘルス対策は「早期発見」が重要！
～心の不調に気づくためのチェックポイント～
4. 心の不調を起こした部下への正しい対応
5. 「職場復帰」のための具体的な方法
6. 「予防」のために上司、職場がすべきこと

係長・主任セミナー

～強い組織をつくる係長・主任の意識改革～

日 時：7月8日(金) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)

会員参加料：15,400円

講 師：アクティブ経営研究所 所長

経営コンサルタント

鑄方 貞了氏

内 容：

1. 自分の人生のために仕事をしていますか？
2. 自分の長所を知ること、あなたは変わる
3. 係長・主任の本当の役割とは？
4. 部下の「やる気」をひきだす動機づけの秘訣
5. 職場の人間関係をよくする心理テクニック
6. 仕事のできる部下を育てるための指導法！
7. 自己革新できるリーダーが組織を変える！

ロジカルシンキングセミナー

～考え方の基本を身につけ適切な問題解決～

日 時：8月25日(木) 10:00～17:00

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)

会員参加料：15,400円

講 師：株式会社セブンフォールド・ブリス

代表取締役 本田 賢広氏

内 容：

1. ロジカルシンキング(論理的思考)とは？
2. ビジネスに論理的思考を活用する
3. 論理的にコミュニケーションするためには？
4. 相手が納得する論理構造と説明の仕方
5. 複雑な問題でも原因を分析すれば問題解決できる
6. 論理的に分析・検討するロジックツリー
7. ロジカルシンキングを使いこなせば仕事力も向上
8. ロジカルシンキングとはリーダーシップそのもの

経営品質実践セミナー(第1回)

～働くひとのモチベーションと

変革型のリーダーシップ～

日 時：8月23日(火) 13:30～16:30

場 所：広島市文化交流会館(広島市中区加古町3-3)

会員参加料：8,700円

講 師：神戸大学大学院経営学研究科

教授 金井 壽宏氏

内 容：

1. モチベーションとリーダーシップは組織行動論の2大要素
2. 自分のモチベーションを自分で左右する自己調整とは
3. やる気を説明する4つの視点「緊張系」「希望系」「持論系」「関係性」
4. 自分のモチベーションを自己調整するために持論をもつ
5. 部下のモチベーションに影響を与えるリーダーシップとは
6. そのリーダーシップについても自分の持論を言語化する

〈発行〉中国生産性本部

〒730-0041 広島市中区小町4-33 中電ビル2号館4階

TEL (082) 242-7972 FAX (082) 242-7973

URL <http://www.gr.energia.co.jp/cpcenter/>